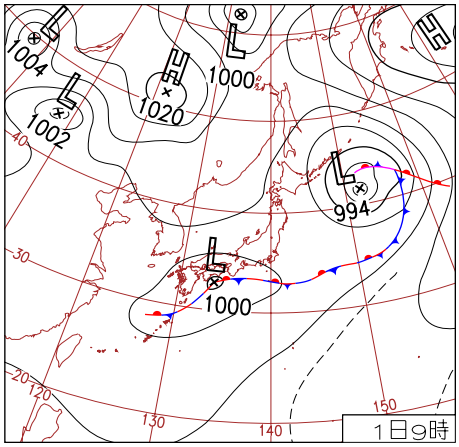
日々の天気図

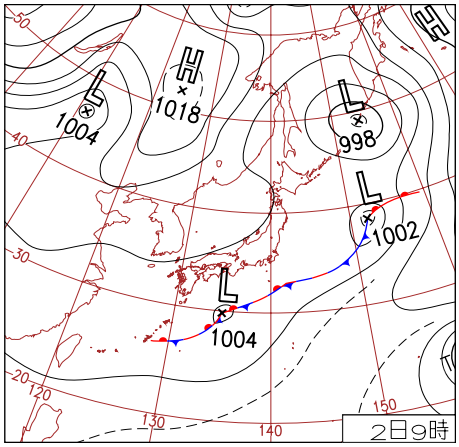
No. 56

2006年 9月

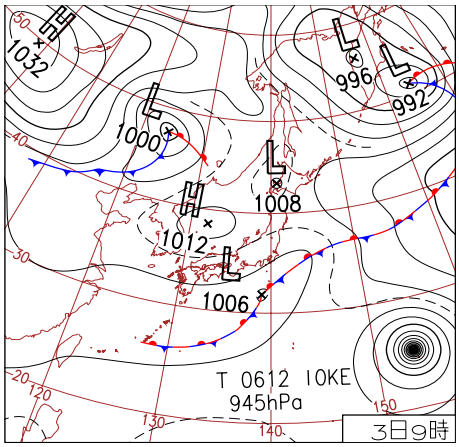
・６日、南岸に停滞前線、四国大雨。高知県室戸市佐喜浜226.5mm/3h。
・16日～17日、前線の停滞、熱帯低気圧接近、台風第13号上陸により九州大荒れ。大分県佐伯市283mm/3h、佐賀県伊万里市226.5mm/3hの大雨。最大瞬間風速は西表島69.9m/s、長崎県雲仙市58.1m/sなど。



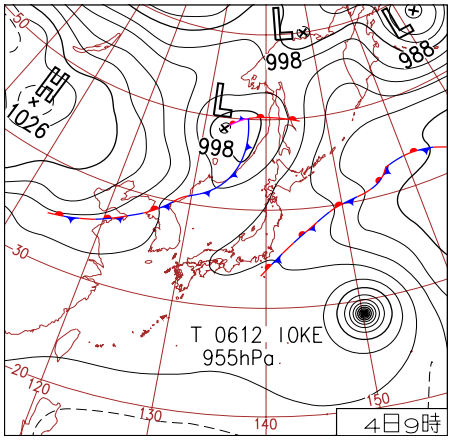
1日(金)南鳥島で全島避難
南海上の前線上を低気圧が東進、西～東日本で雨、太平洋側を中心に激しく降る。北日本で曇りや雨。南西諸島で晴れやにわか雨。非常に強い台風第12号接近、南鳥島全島避難。



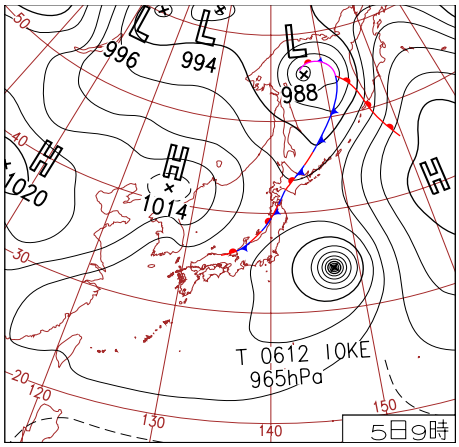
2日(土)涼しい朝、暑い朝
本州付近は日本海の高気圧に覆われ、日中乾燥した晴れ。朝の最低気温は、関東甲信や東海で平年より2～4℃低いが、沖縄県南大東村在所は平年より3.9℃高い28.7℃。



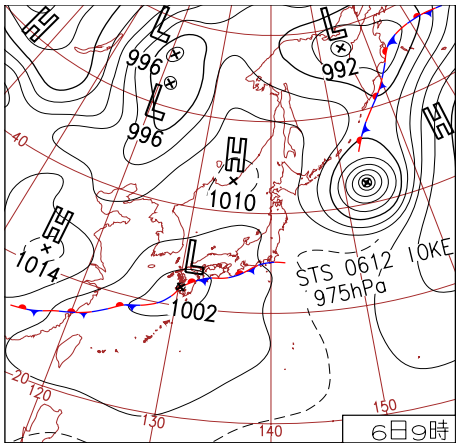
3日(日)北海道と沖縄で雷雨
北海道西岸に低気圧、沖縄には前線がのびる。北海道と南西諸島で積乱雲が発達、所々で雷雨。他は高気圧に覆われて概ね晴れ。沖縄県名護市61mm/1h、渡嘉敷村46.5mm/1h。



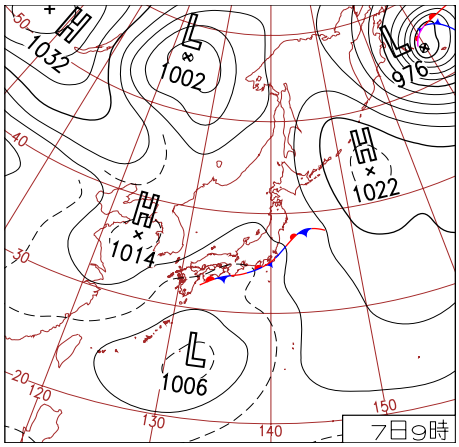
4日(月)本州は厳しい残暑
前線が東海上へ去り、東北から中国地方まで概ね晴れ。最高気温が平年より2～5℃高く、鳥取市で34.4℃。九州、北海道は曇り、南西諸島は大気の状態が不安定、一部で強い雨。



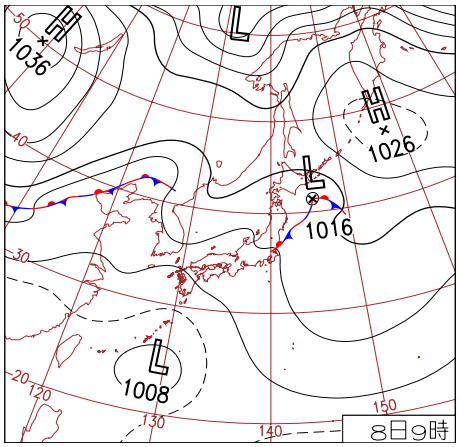
5日(火)厳しい残暑続く
前線が北海道から北陸・山陰にかかり、四国・九州も含め曇りや雨。東日本の太平洋側は晴れ。埼玉県熊谷市では平年より6.8℃高い36.0℃の最高気温。



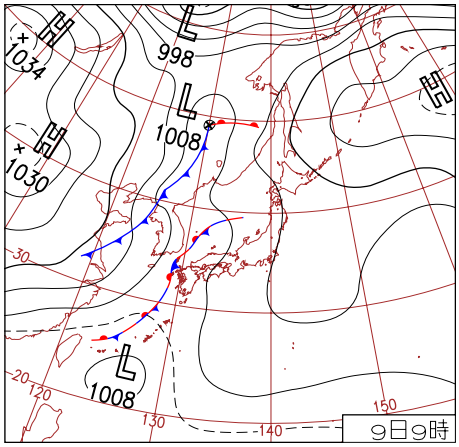
6日(水)四国で猛烈な雨
沿岸の停滞前線上を低気圧が東進。九州～東北にかけて積乱雲が発達、各地で大雨。高知県室戸市佐喜浜128mm/1h 、9月の歴代1位、高知空港102mm/1h。北海道は概ね晴れ。



7日(木)秋雨前線　本州南岸に
前線の抜けた九州で終日晴れの他は曇りや雨、北陸は雷雨。和歌山県白浜町で76mm/1hの非常に激しい雨、年間の極値更新。台風第12号はカムチャッカの東で温帯低気圧に。

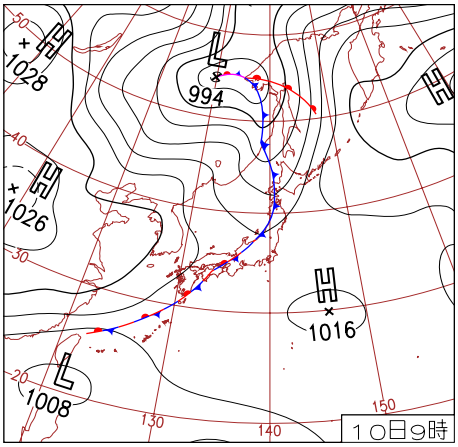


8日(金)西日本残暑続く
前線や低気圧は日本の東海上に。日本海側は晴れて太平洋側は曇りや雨。茨城県大子町43.5mm/1hの激しい雨。沖縄付近は上空の寒気の影響で積乱雲が発達、所々でにわか雨。



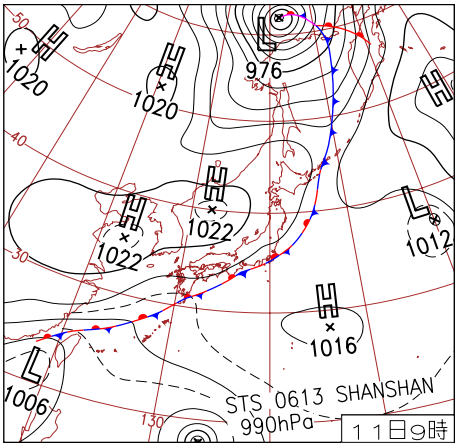
9日(土)日本海側 フェーン昇温

九州西海上～日本海中部に前線が停滞、北陸で35℃を超え富山市秋ヶ島で37.1℃の最高気温。暖かく湿った気流が入った西日本の一部で激しい雨。高知県いの町成山で52.5mm/1h。



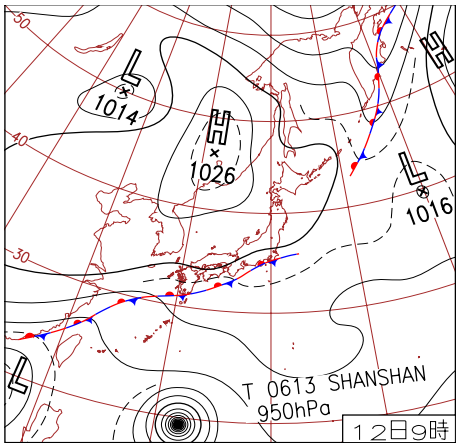
10日(日)前線　日本列島を縦断

前線に伴って強雨域も東に移動。関東～東海で晴れの他は曇りや雨。熊本県五木村で70mm/1hの非常に激しい雨。静岡市清水、最高気温35.3℃。フィリピンの東で台風第13号発生。



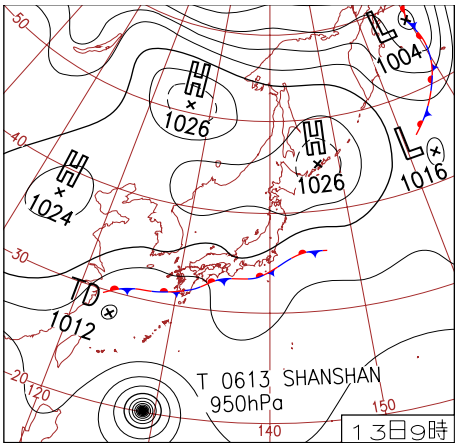
11日(月)前線南下で激しい雨

明け方、関東を前線が南下し、雷を伴った激しい雨、栃木県佐野市で44mm/1h。九州、東海で午後不安定、熊本県湯前町湯前横谷で70mm/1h、愛知県豊根村茶臼山で64.5mm/1h。



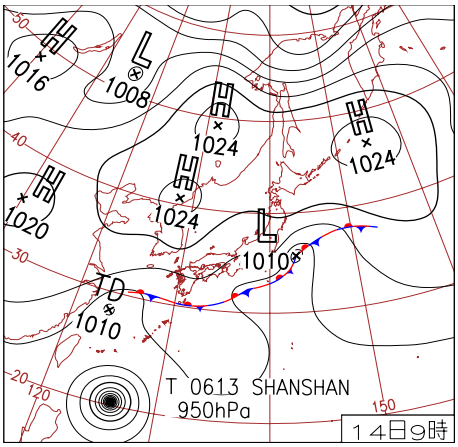
12日(火)前線北側は秋の空気

前線は九州～関東の沿岸に停滞。前線付近は30～50mm/1hの激しい雨。関東・東北は北東から冷たい空気が入り、最高気温は10月上～中旬並み。北海道や南西諸島は概ね晴れ。



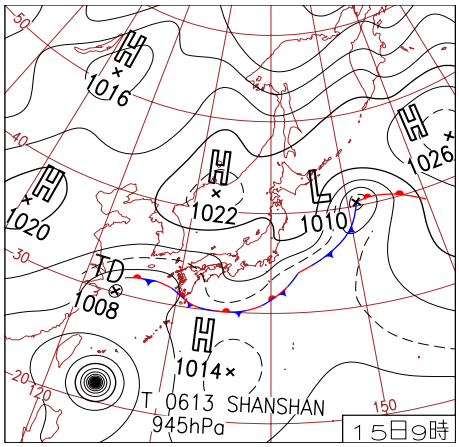
13日(水)真夏と秋が同居

秋雨前線、本州南岸に停滞。東北～九州にかけては曇りや雨で、最高気温は10月中下旬並み、東京都千代田区は19.4℃、今秋初の20℃以下。北海道と沖縄は晴れて真夏並みの所も。



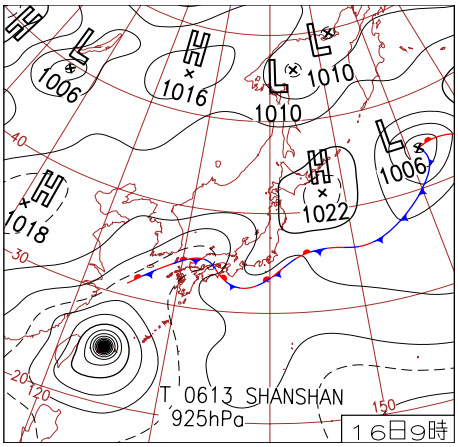
14日(木)台風第13号西進

西日本からの雨域は順調に東進し、昼過ぎには三陸沖へ抜けた。北海道と東北北部は晴れや曇り。東北南部から東日本は雨から曇りへ。西日本では朝のうち雨でその後は晴や曇り。



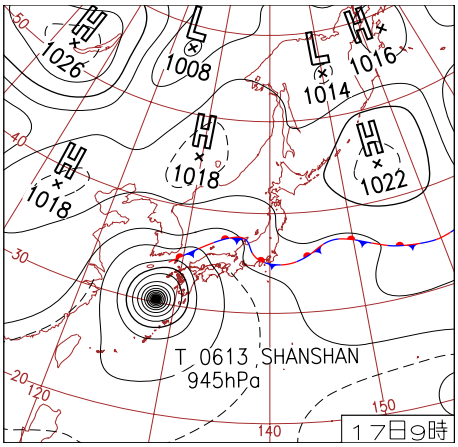
15日(金)台風第13号北西進

日本海の高気圧が北日本を覆う。前線は東日本では南海上へ南下、東シナ海では北上。北日本、北陸、近畿、中国、四国は概ね晴れ。関東、東海は曇り。南西諸島の一部や九州で雨。



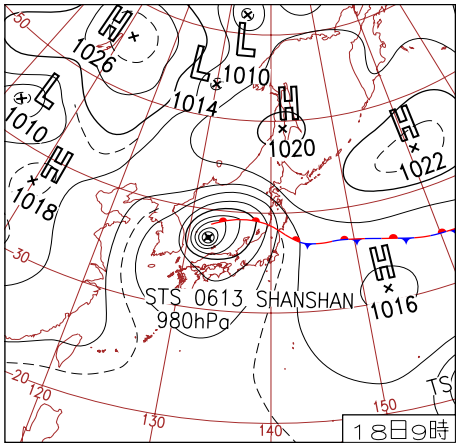
16日(土)台風西表島付近を通過

台風第13号が通過し、西表島で最大瞬間風速北東69.9m/s。前線近くの九州北部で猛烈な雨。大分県佐伯市蒲江では2時間連続で100mm以上、283mm/3hの猛烈な雨。



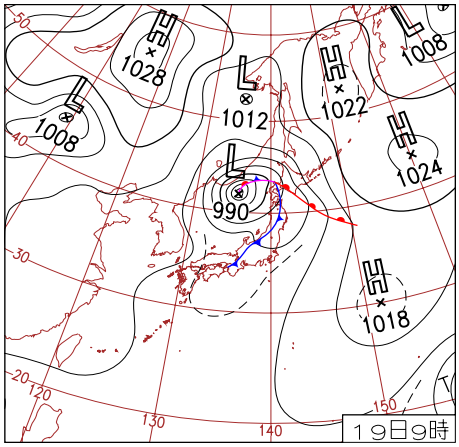
17日(日)台風　長崎県に上陸

台風第13号は強い勢力で長崎県佐世保市付近に上陸。最大風速は長崎市野母町46m/s、長崎県大村市42m/s。九州は激しい雨と暴風。宮崎県延岡市で竜巻被害。台風第14号発生。



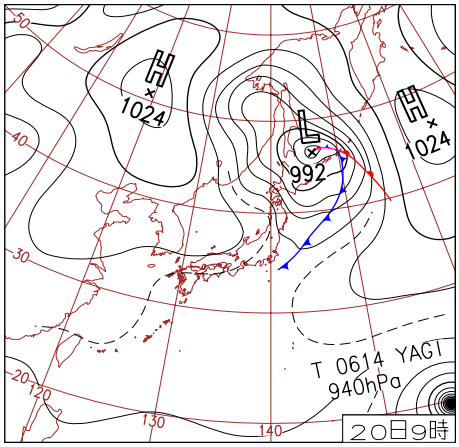
18日(月)台風第13号　温低化

強雨域は西日本から東日本、北日本へと移動。西日本の所々で非常に強い風。和歌山市友ヶ島日最大風速27m/s。台風第13号は21時、日本海で温帯低気圧に。



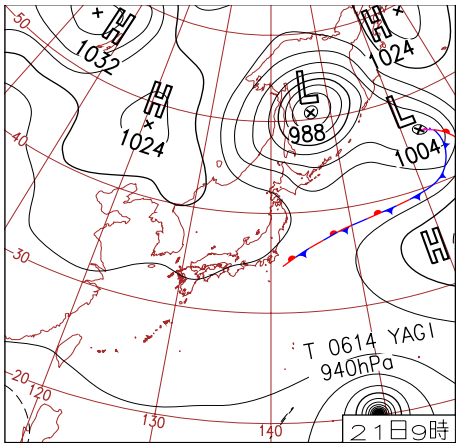
19日(火)関東地方で残暑

台風第13号から変わった低気圧は日本海北部を北東進。北海道や東北は曇りで所々雨。前線の影響で近畿、中国は雨や曇り。四国、九州は晴れ、関東は昼過ぎまで晴れて真夏日。



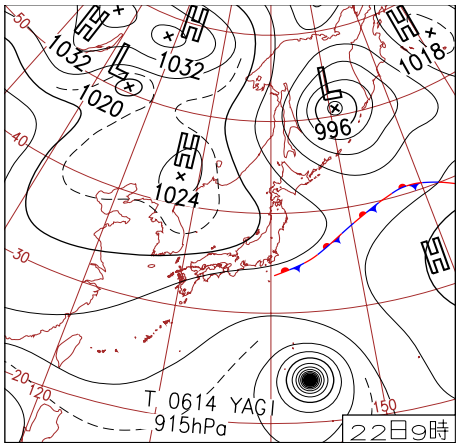
20日(水)低気圧　北海道に接近

3時オホーツク海にのびる前線上に別の低気圧が発生、発達しながら北上。九州南部と北日本で曇りの所がある他は、西から高気圧に覆われてほぼ全国的に晴れ。



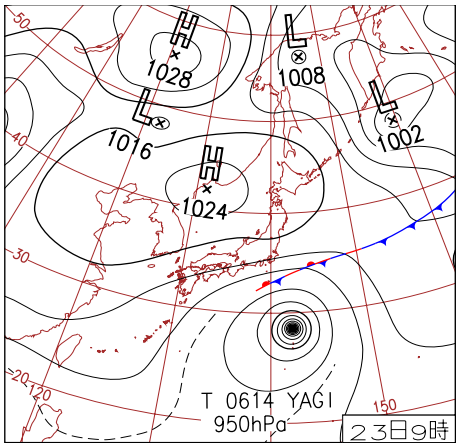
21日(木)台風第14号 猛烈な勢力

九州南部と先島諸島で曇りや雨の他は概ね晴れ。最高気温はほぼ平年並みか平年より2～3度高い9月上旬～中旬並み。雨の降った先島諸島では11月上旬並みの気温。



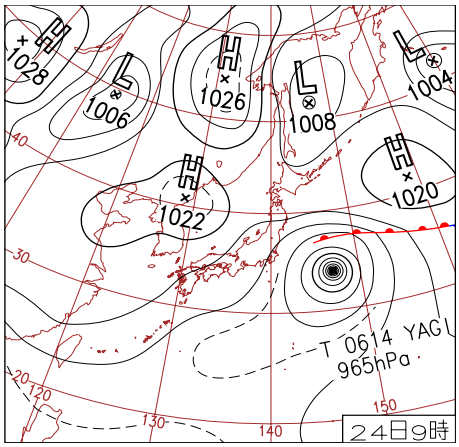
22日(金)台風第14号小笠原通過

日本付近は高気圧に覆われ概ね晴れたが、関東や東海は曇や雨。朝の最低気温は東北で平年より3～4℃低い。台風第14号は翌朝にかけ父島の西を通過、最大瞬間風速58.8m/s。



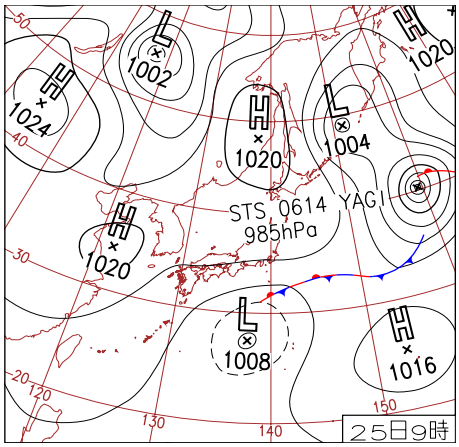
23日(土)全国的に秋晴れ

高気圧に覆われて各地、概ね晴れてさわやかな天気。台風第14号は小笠原諸島から遠ざかる。父島の日最大風速31.5m/sは9月の1位。北海道から旭岳の初冠雪の便り。



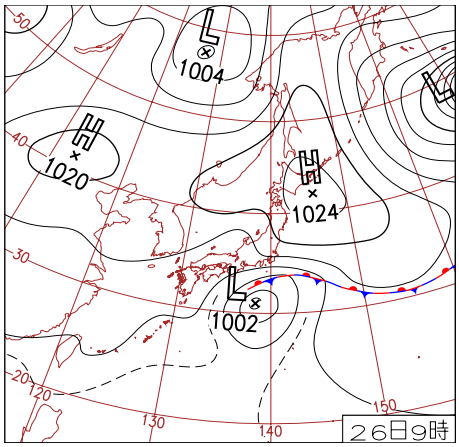
24日(日)秋晴れ続く

引き続き高気圧に覆われ、全国的に概ね秋晴れ。南西諸島、九州南部で気圧の谷により一時雨。台風第14号は日本の東海上を北東進。本州太平洋側には台風からのうねりが入る。



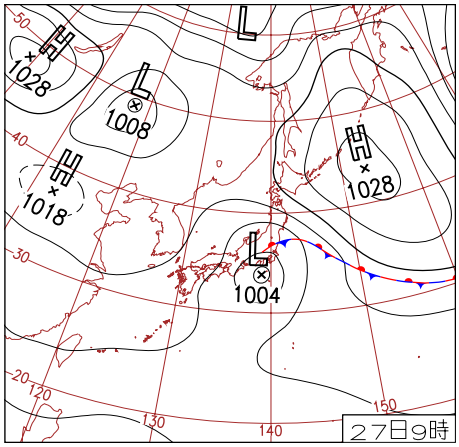
25日(月)台風第14号　温低に

日本海の高気圧に覆われて、全国的には概ね晴れたが、関東南岸や紀伊半島南部、四国の一部で曇りの所がある。台風第14号は15時に日本のはるか東で温帯低気圧に。



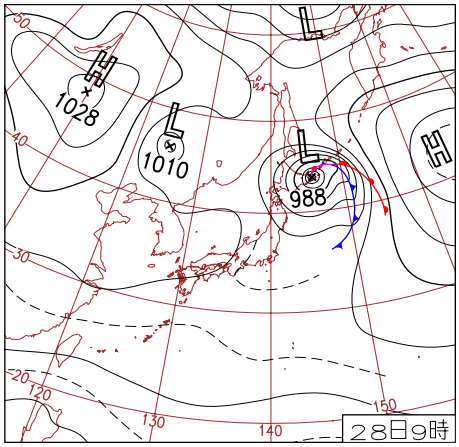
26日(火)台風第15号発生

北海道と近畿を除く西日本、南西諸島は概ね晴れ。その他は曇りや雨で、午後、東海～関東を中心に激しい雨、茨城県つくば市館野47mm/1h。9時フィリピンの東で台風第15号発生。



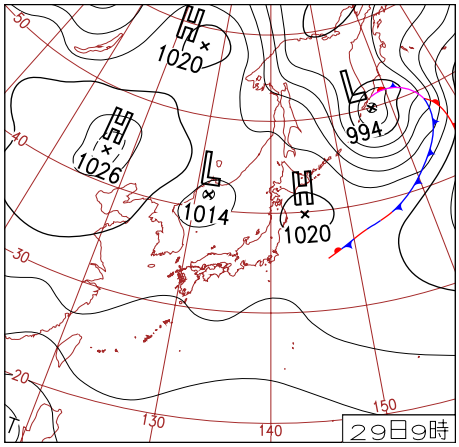
27日(水)関東、東北で大雨

低気圧が本州南岸から北上、関東～東北南部の沿岸部で50㎜/1hを超え、千葉県大多喜町196.5mm/24h、宮城県亘理町175.5mm/24hの大雨。西日本は広範囲で晴れ。



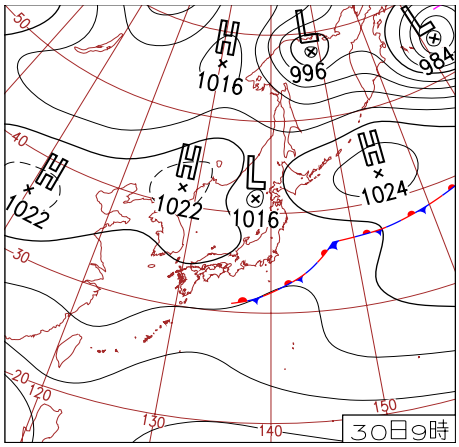
28日(木)北海道　荒れた天気

発達した低気圧が北海道の東海上を北上。北海道や本州の日本海側では曇りや雨。北海道網走支庁藻琴山で105mm/24hの大雨、えりも岬で日最大風速24m/s。



29日(金)ほぼ全国的に晴れ

高気圧に覆われ北日本や西日本は晴れ。東北南部太平洋側と関東は北東から冷たい気流が入り曇り。北海道北部は寒気の影響で一部で雨、留萌支庁幌延町39.5mm/1h。



30日(土)北海道南部で強い雨

大陸からの高気圧が日本付近を覆い、本州南海上には前線が停滞。本州南部沿岸で曇りの外は概ね晴れ。上空に寒気を伴う低気圧の接近で、北海道登別市28mm/1ｈ。